



たすけあいセンター

JUNTOS! 通信

JUNTOSは
ポルトガル語で
“いっしょに”

2015.9.25 発行 No. 9



みんなで共に助け合おう!
地域復興のための拠点「JUNTOS」

生活再建や地域復興に向けて、片付け機材の貸出・困りごとの相談・常設型の地域交流スペースを運営中!

～ どの国の人も気持ちは一緒だよ ～



特集 ～ JUNTOSが収集・編集した情報をお届けします～

各種公的支援に関する情報をより詳しく、よりわかりやすくご紹介します。

①住宅の再建に使える公的支援

住宅の再建に使える公的支援は、「災害救助法の応急修理制度」「被災者生活再建支援法の支援金」などです。これらは、り災証明書に記載された「全壊」「大規模半壊」「半壊」「半壊に至らない」の判定にしたがって支援を受けられる金額が決まります。また、被災した住宅を解体して新築するか、修繕して使うか、賃貸物件に転居するかによって支援の額が異なります。

②住宅の応急修理制度について

「災害救助法の応急修理制度」に関して9月26日、27日、28日に相談会が開かれます。応急修理制度は、「大規模半壊」または「半壊」つまり床上浸水の被災者にかわり、市町村が応急修理する制度です。持ち家の方が対象になります。家を借りている人や事業所は対象になりません。半壊の場合は所得要件があります。応急修理制度は、市が業者に委託して行いますので、修理をする前に市に相談・申請してください。応急修理の範囲は日常生活に欠かせない部分であって緊急に応急修理を行うことが適当な箇所となっています。詳しくは相談会などで相談してください。

今回の水害と直接関係する部分の修理のみで、内装や家電製品は対象外とされています。一世帯あたりの限度額は56万7千円。工事完了期間は原則として災害発生から1ヶ月ですが延長される予定です。

③家に住めなくなった方向けの公営住宅の無償提供について

「全壊」というり災証明が出された方で住宅に困窮している人が対象になります。(申請中で、証明書が出ていない場合も申し込みは可能です) 提供されるのは、つくば市、下妻市、筑西市、竜ヶ崎市、結城市、古河市、桜川市、取手市にある公営住宅で6ヶ月間無償で使用できます。

第一次の申し込み期限は、常総市内に避難している人は9月27日、常総市外に避難している人は9月29日の12時までです。応募者が多い場合は住宅の困窮度の高い世帯を優先して決定します。

※裏面につづきます。

問合せ・連絡先

たすけあいセンター「JUNTOS」(運営:NPO法人茨城NPOセンター・コモンズ)

☎ 090-6568-9930(代表)/OPEN・受付時間 10:00～16:30

常総市水海道森下町4346-3 常総線「北水海道駅」 県道357号線「コス」様近く

特集 ～JUNTOSが収集・編集した情報をお届けします～

※表面のつづき

④被災者生活再建支援金について

住宅の応急修正制度は、持ち家の方のみが対象ですが、被災者生活再建支援金はアパートなど家を借りている場合も対象になります。詳しくは次回以降のJUNTOS通信でお知らせします。

トピックス ～最新の生活情報をお届けします～

現在の常総市内の避難所状況(日々変動があり、正確な数字とは異なる場合がございます。ご了承ください。)

避難所名	日本人	外国人
水海道総合体育館	10人	4人
菅生公民館	9人	3人
あすなろの里	107人	0人
きぬふれあいセンター	25人	0人
豊岡小学校	20人	3人
豊岡公民館	32人	0人
ふれあい館	23人	0人
水海道小学校	22人	0人
市役所議会棟2階	38人	2人
豊田文化センター	14人	0人
石下西中学校	19人	0人
地域交流センター	10人	0人
石下総合体育館	83人	12人



道路、水道など生活基盤は少しずつ回復していますが、9月25日時点で約400名の住民が避難所での生活を余儀なくされています。また、シルバーウィーク期間中は約14,000人(のべ)、21日は一日で約3,500人と多くのボランティアが参加していましたが、連休最終日から大幅に減少し始めており今後、さらに人手不足が顕著になることが予想されます。

お知らせ ～JUNTOS!からのお知らせ～

各種資機材をお貸ししています！

ご近所に片付けが進んでいないご家庭などがございましたら、ぜひご紹介してみてください。

【9月23日時点で貸出可能な機材等】

軽トラック、台車、高圧洗浄機、一輪車(ねこぐるま)、大リヤカーなどボランティアのコーディネートもしています。お気軽にお問い合わせください。



活動報告 ～JUNTOS!の活動にご参加くださった方々の様子や感想など～

9月24日(木)は総勢9名のボランティアさんとともに5件のボランティアニーズへ対応しました。ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。上記のとおりボランティアの人手が不足しています。今後も多くの方のご参加・ご支援をお待ちしております！
☎090-6568-9930(10:00～16:30)

